

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
案件登録様式

■ 記入票

項目	記入欄
1. サウンディング情報	
①団体名	大分県宇佐市
②事業名	北部複合施設（仮称）整備事業
③本事業の現在の検討ステージ	以下の中から本案件の検討ステージを選択してください。 ①事業発案 2.事業化検討 3.事業者選定 4.その他（ ）
④サウンディングの目的	○老朽化した施設を地域コミュニティの拠点となる施設として建て替えるのにあたって、施設に備える機能を幅広く検討することとしています。 この施設整備と併せて、敷地内の残地を活用することで、全体として、より地域に資する施設にしたいと考えています。 ○3つの施設を合わせたものとするため、それらの機能を持たせることは決まっていますが、施設を「使ってもらえる」ものとするためには、行政の考えだけでは視野が狭くなりがちです。 ○上記の観点から、民間事業者が有する柔軟なアイデアを取り入れたいと考え、サウンディングを実施するものです。今後聴取する地域などからの意見に加え、サウンディングで得られた意見をもって検討を進めていきます。
⑤民間事業者に対する質問事項	①「考えられる残地の活用方法」 ②「①を踏まえて、施設に備えることが望ましい機能」 ③「事業にあたり行政に期待する支援や配慮してほしい事項」 ○上記①、②について、残地の活用と備える施設機能の相乗効果が期待できるご提案をいただきたいです。「〇〇用地として残地を活用することが考えられるが、それには施設に△△の機能があるとより効果的」のような意見を期待します。 ○また、施設の活用についても、運営の手法（主体）など考えられるものがあればご提案をお願いします。

②敷地面積	10,615㎡（登記面積）
③土地利用上の制約	都市計画区域（用途地域指定なし） 建ぺい率：70%、容積率：200% 周囲の土地は農業振興地域の指定を受けていますが、当該地は対象ではありません。
④所有者	市
⑤周辺施設等	1 km 圏内に、小学校、中学校、保育所が立地 隣接地には学校給食センター、コンビニエンスストアあり
⑥対象地周辺の環境	周囲を田に囲まれた田園地帯にあって、市の中心部からは3 km程度離れています。
⑦その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	北側は国道10号線のバイパス機能を持つ県道に接しています。 トレーニングセンター敷地の東側には市有地のグラウンドがあり、市道（幅員約15m）によって隔てられています。 県道の日中（12時間）交通量：約10,000台

（3）対象施設

（3）-1. 建物	既存	整備後（予定）
①施設名称	①農業者トレーニングセンター ②農産物加工センター ③消防格納庫	北部複合施設（仮称）
②施設の延床面積	①1,076㎡、②252㎡、 ③117㎡	2,000㎡以下
③建物の構成（構造、階数）	①RC造、1階 + 体育館 ②S造、1階 ③RC造、1階	S造（一部W造）、1階
④主な施設の内容、導入機能	①体育館、集会室 ②食品加工施設 ③消防積載車庫、倉庫、集会室	多目的ホール（軽スポーツルーム）、管理室、食品加工室、キッチン、集会室
⑤運営状況 （運営主体、事業手法等）	①指定管理者 ②市直営 ③市直営	指定管理を想定
⑥その他 （上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等）	—	同じ敷地内にある「糸口農村公園」は荒廃しており、公園機能を果たしていないため、今回の施設整備と併せて整備を行いたいと考えています。
（3）-2. インフラ系 （上下水道、道路等）	既存	整備後（予定）
①施設名称	—	—

②規模、能力 等	—	—
③運営状況 (運営主体、事業手法等)	—	—
④その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等)	—	—

■ 添付資料

- 農業者トレーニングセンター位置図
- 北部中学校区人口推移、加工センター利用者数
- トレセン(1500分の1)
- 半径1km人口
- 国土地理院地図